

いたばし 環境管理ニュース

2016年1月1日
第376号

(板橋区公式ホームページからも閲覧可能)

http://www.city.itabashi.tokyo.jp/c_kurashi/004/004325.html

発行:板橋環境管理研究会

〒173-0005 板橋区仲宿54番10号

電話:03-3962-0131 FAX:03-3962-0133

今号のトピックス

- 1 板橋環境管理研究会会長より新年の挨拶
- 2 第15回 環境なんでも見本市 in エコポリスセンターの開催
- 3 板橋環境管理研究会 研修会アンケート結果報告

板橋環境管理研究会会長より新年の挨拶

明けましておめでとうございます。

会員の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

本年度の事業も、おかげ様をもちまして順調に推移し、3月に計画している施設見学会を残すところとなりました。これも会員の皆様のご支援、ご協力の賜物と心より御礼申し上げます。

さて、2015年の環境問題といたしましては、昨年12月に国連気候変動枠組み条約第21回締約国会議(COP21)が開催されました。今回のCOP21では京都議定書に続く2020年以降から産業革命前からの世界の気温上昇を2度未満に抑える為の取り組みに合意し、パリ協定が採択されました。日本はCO₂排出量を2030年までに2013年度比26%削減することを目標として行く事になりました。世界規模で起こる地球温暖化による気候変動の被害を軽減するため、企業には尚一層の努力が求められるところであります。

また、環境問題としてPM2.5が年末にかけて大きな話題となっております。中国では、12月中旬に最高レベルの警報である、赤色警報が出され大気汚染の状況が深刻な状態となっており、インドでも同様に深刻な大気汚染が問題となっております。気流によって周辺国にも影響がでる可能性もあり、日本でもPM2.5の影響が心配されるところです。

板橋環境管理研究会と致しましても、地球温暖化をはじめとする様々な環境課題を真摯に受け止め、企業や地域、地球環境の将来を見据えた取り組みを推進する所存でございます。

本年も、会員企業の環境整備・改善活動に、ひいては地域や地球環境の保全に資するべく情報提供活動やセミナー等を展開し、お役に立てるよう努めてまいりますので、引き続きましてご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、会員企業の益々のご繁栄とご健勝を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



板橋環境管理研究会
会長 吉田 栄

第15回 環境なんでも見本市 in エコポリス センターの開催

環境活動に取り組んでいる企業や団体、学校などが一同に会する区内最大級の環境イベントを開催します。日頃のエコ活動を紹介する展示や体験コーナーなど、子どもから大人まで楽しんでいただけるイベントが盛りだくさんです。

1. 開催概要

(1) 趣旨

板橋区内外で行われている様々な環境活動や環境にやさしい暮らし方などを、展示やワークショップ等で紹介し、来場者に見学・体験して頂く事で、自分たちの暮らし方を見直し、自分達に何ができるのか考えてもらうイベントです。また、環境活動を行っているNPOなどの市民団体や企業、学校、行政などが一同に会して、環境活動の情報交換・交流を行うイベントでもあります。

(2) 日時:平成28年2月6日(土)13時～16時30分、2月7日(日)10時～16時

(3) 会場:エコポリスセンター(板橋区前野町4-6-1)

(4) 主催:板橋区

(5) 企画運営:いたばしエコ活動推進協議会

(6) 協力:エコポリス板橋環境行動会議



2. 実施内容

(1) 両日開催イベント

- ① 出展団体による展示&体験コーナー(工作や裂き織り、紙漉き等の体験コーナーもあります)
- ② お宝いっぱい☆環境クイズラリー(展示ブースにあるクイズに答えアイテムを集めた方にエコな景品をプレゼント。集めたアイテムで自分だけのマグネットやフレーム作りもできます)
- ③ 現代のいかげや(鍋や傘、靴等の修理を受けます。有料で引渡が後日になる場合もあります)
- ④ おもちゃの病院板橋(おもちゃの修理を受けます。(修理部品実費)※引渡が後日になる場合もあります。)
- ⑤ 高さ8mの木琴「コロコロエコボール」・アクション型クイズゲーム「エコポリクイズ」の体験
- ⑥ 福祉団体によるお菓子等の販売、喫茶店の営業
- ⑦ バルーンアートの音楽隊(ユニークな音楽隊が会場を盛り上げます。バルーンアートのプレゼントもあります。)

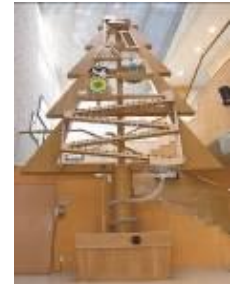
(2) 2月6日(土)開催イベント

- ① 緑のカーテンコンテスト・エコポリス板橋環境活動大賞表彰式及び活動事例発表(13時10分～14時45分)
- ② 環境講演会「地球にやさしい生き方のすすめ」(15時～16時、講師:気象キャスター高塚哲広)

(3) 2月7日(日)開催イベント

- ① 「もくもく広場」(木と触れ合える積み木や木のプール、絵本コーナーが登場。)
- ② 「いたばし環境カルタ de ビンゴ」(カルタとビンゴのコラボが楽しい環境学習ゲーム。)
- ③ 「エコライフかみしばい」(子どもたちと一緒にエコライフを考える参加型かみしばい。)
- ④ プロが教える!かんたん☆おいしい日本茶の淹れ方講座(ア:13時30分～14時10分、イ:15時～15時40分)

※ア・イ各回定員12名。開始30分前に受付をし、定員を超えた場合は抽選となります。



※イベントの日程等は12月現在の予定です。詳細は <http://www.itbs-ecopo.jp/> でご確認ください。

3. 問合せ先

板橋区立エコポリスセンター 〒174-0063 板橋区前野町4-6-1

電話:03-5970-5001<第3月曜休館> Eメール:info@itbs-ecopo.jp

板橋環境管理研究会 研修会アンケート結果報告

今年度開催した研修会において実施したアンケートのうち、主に「事業所の省エネ対策の取組」に関する集計結果をご報告します。

第1回 6月24日：ISO9001 及び ISO14001 改定のポイント

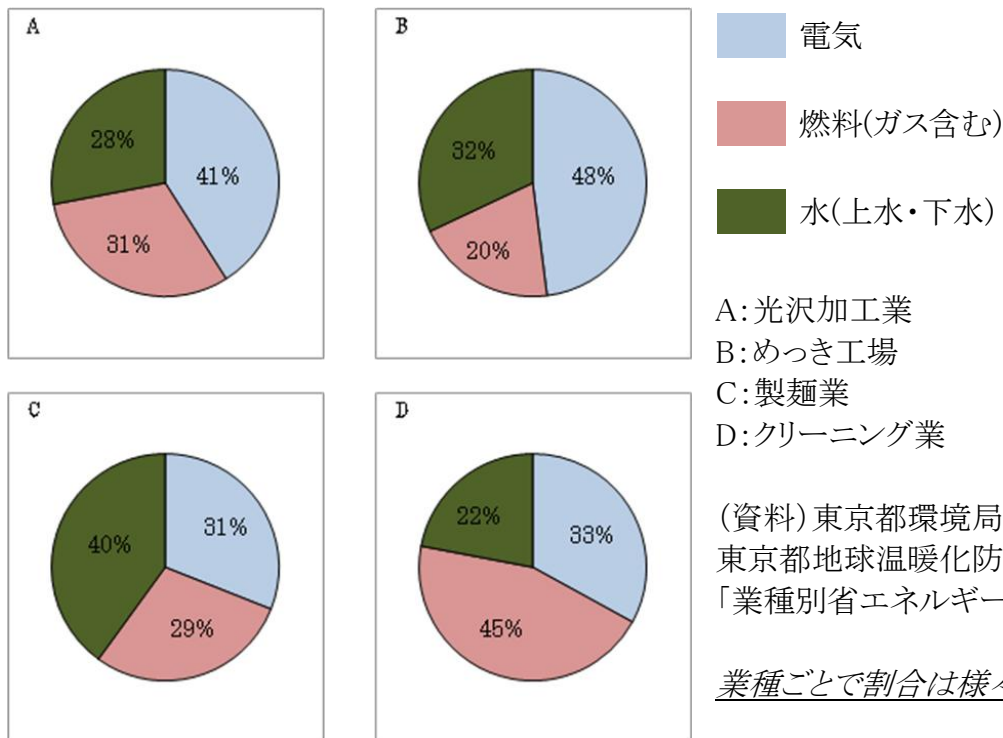
第2回 10月 7日：環境汚染を未然に防ぐ土壌汚染対策と化学物質対策

1. 事業所で消費しているエネルギー等について

(1) 支払金額の最も高いのは？

回答	第1回	第2回	計	割合
電気	27	15	42	68.9%
ガス	2	3	5	8.2%
水道	0	2	2	3.3%
ガソリン・重油・軽油等	7	3	10	16.4%
その他	2	0	2	3.3%
計	38	23	61	100%

○エネルギー使用量の割合について



(資料) 東京都環境局・東京都地球温暖化防止活動推進センター「業種別省エネルギー対策パンフレット」より

業種ごとに割合は様々!!

「電気」の回答が 68.9% で最も多く、「ガソリン・重油・軽油」の回答が 16.4% で続いています。省エネルギー対策やコスト削減につながるポイントは、「電気」だけとは限りません。

上の円グラフのように、事業所によって、エネルギーの使用料割合には違いがあります。自社の割合を把握することが大切になり、それが省エネにつながります。

(2) (1)のエネルギーを最も使用する時期について

回答	第1回	第2回	計	割合
春期	0	1	1	1.7%
夏期	18	11	29	49.2%
秋季	0	0	0	0.0%
冬期	8	3	11	18.6%
概ね平均	9	5	14	23.7%
その他	3	1	4	6.8%
計	38	21	59	100%

「夏期」が多く、半数近くを占めています。エアコンのエネルギー消費を抑えるには、温度管理(夏:28℃,冬:20℃)やフィルターのこまめな清掃が有効です。
 エアコンの温度設定を1℃変更するだけで、1割程度の節電効果も得られます。
 このように、費用をかけずに簡単にできる対策もありますので、是非実践してください。

(3) (1)のエネルギー消費量の、近年の傾向について

回答	第1回	第2回	計	割合
増加傾向	9	3	12	23.1%
減少傾向	8	7	15	28.8%
特に変化はない	15	9	24	46.2%
その他	1	0	1	1.9%
計	33	19	52	100%

「特に変化はない」が一番多く、半数近く占めています。残り半数が「増加・減少傾向」にあり、その理由もしっかり分析できていると考えられます。
 下表のとおり年間の生産量によりエネルギー消費量は異なるので、その増減や割合を加味したうえでの対策が必要と考えられます。

(4) (3)で増加・減少を選んだ方対象。その理由について

回答	第1回	第2回	計	割合
わかっている	12	4	16	51.6%
概ねわかっている	7	7	14	45.2%
詳しくわからない	0	0	0	0.0%
わからない	1	0	1	3.2%
計	20	11	31	100%

生産量	エネルギー消費量	結果
増加	増加	△
増加	減少	○
減少	増加	×
減少	減少	△

○：このまま継続
 △：改善の余地有
 ×：要改善

(5) (1)のエネルギー消費を抑えるために、対策を行っているか？

回答	第1回	第2回	計	割合
積極的に 行っている	6	5	11	22.9%
ある程度 行っている	22	12	34	70.8%
特に 行っていない	1	2	3	6.3%
計	29	19	48	100%

約94%の事業者が、何らかの省エネ対策を行っており、効果があったとの回答が多くありました。省エネ対策を行うには、自社のエネルギー使用等の「見える化」が重要です。種別毎に毎月のデータを記録して、年間の使用サイクル、前年や前々年との比較を行うことで、自社の実情と傾向等を把握することができます。この「見える化」を活用して、割合の大きいエネルギーに着目することが、「課題・解決策の見つけ方」への第一歩です。使用料の割合の大きいエネルギーの使用量を削減することが、直接コスト削減に繋がる効果も大きいからです。

(6) (5)で対策を行っている方に、効果がありましたか？

回答	第1回	第2回	計	割合
大変効果があった	1	3	4	8.9%
ある程度あった	27	12	39	86.7%
効果がなかった	0	2	2	4.4%
計	28	17	45	100%

2. 省エネルギー診断について

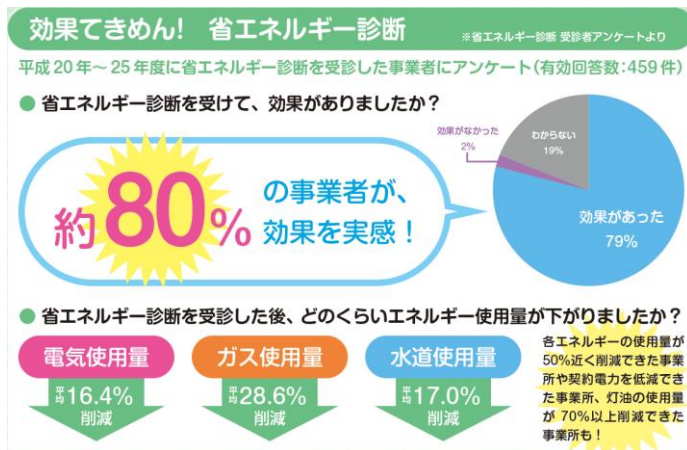
(1) 無料でできる省エネルギー診断について

回答	第1回	第2回	計	割合
受診したことがある	5	6	11	19.0%
知っていた	17	11	28	48.3%
知らなかった	17	2	19	32.8%
計	39	19	58	100%

知っていた事業者は、約半数で受診した事業者が約2割程度となっております。

省エネルギーセンターや東京都地球温暖化防止活動推進センター(クール・ネット東京)では経験豊富な診断員が事業所を訪問し、省エネ診断や運用改善技術支援などを無料で行っています。自社の実情と傾向等を把握したうえでの、専門家のアドバイスは、より効果的な節電・省エネルギー対策に繋がります。提案内容等を自社内部で検討して、機器製造メーカーや保守業者の意見等を参考にしながら実施することも大切です。

受診した約8割の事業者が効果を実感しております。是非、活用しましょう！



(資料)
東京都地球温暖化防止活動推進センター
「中小規模事業所向け省エネルギー診断の
スズメ」より

3. 板橋区の新エネルギー及び省エネルギー機器等導入補助金制度等について

(1) 上記制度について

回答	第1回	第2回	計	割合
知っていた	22	12	34	57.6%
知らなかった	17	8	25	42.4%
計	39	20	59	100%

(2) 照明機器のLED化や空調機器の高効率化等の省エネルギー対策を行う予定はありますか?

回答	第1回	第2回	計	割合
ある	19	12	31	57.4%
ない	17	6	23	42.6%
計	36	18	54	100%

半数強の事業者が知っています。省エネ対策を行う予定も同等程度の結果となっています。中小企業者等へのサポート事業として、新エネルギー及び省エネルギー機器導入補助制度を実施しています。

補助対象となる機器の設置に要する経費の20%で、上限50万円まで補助します。

板橋エコアクション等の環境マネジメントシステムに取り組んでいる事業者は、上限額を100万円まで増額しています。

(3) (2)で「ある」と回答した方へ。対策の内容についてお聞かせ下さい。

回答	第1回	第2回	計	割合
照明機器の 高効率化 (LED化)	14	9	23	63.9%
空調機器の 高効率化	2	7	9	25.0%
その他	3	1	4	11.1%
計	19	17	36	100%

省エネ対策の内容は、LED化を考えている事業者が多くありました。
また、区の補助金制度を利用しようとしている事業者は少ない状況でした。
また、この補助制度を活用した事業者が、板橋区の産業融資をご利用の際、加算割合3割の利子補給の優遇措置が適用される場合もあります。高効率機器への更新の際には、板橋区の補助制度など、サポート事業の活用をご検討ください。

(4) (2)で「ある」と回答した方へ。

区の補助金制度活用についてお聞かせ下さい。

回答	第1回	第2回	計	割合
検討したいので、詳しい内容を聞いてみたい	4	3	7	24.1%
活用する予定はない	14	8	22	75.9%
計	18	11	29	100%

※板橋区の補助金制度を活用して、LED照明に更新しましょう！

LED照明の効果・効率は下記表のとおりとなります。

	消費電力	耐用時間
白熱電球	40W	1000時間
LED電球	4W	40000時間
蛍光灯	40W	5000～12000時間
LED蛍光灯	18～20W	40000～50000時間

左の表を比較すると、LED照明に更新することによる、省エネ効果は絶大です！これにより、契約電力の見直しでさらに電気代の節約につながります。区の補助金制度を活用して、LED照明に変えましょう！

4. 板橋エコアクション(IEA)の取組について

(1) 板橋エコアクションをご存じでしたか？

回答	第1回	第2回	計	割合
知っていた	22	16	38	65.5%
知らなかった	17	3	20	34.5%
計	39	19	58	100%

(2) 板橋エコアクションの取組について

回答	第1回	第2回	計	割合
すでに取り組んでいる	6	2	8	15.4%
取り組む予定がある	0	0	0	0%
今後検討したい	5	3	8	15.4%
現時点で予定はない	25	11	36	69.2%
計	36	16	52	100%

IEAについて知っている事業者は多くありましたが、今後、取組む予定の事業者は少ない状況でした。IEAは、ISO14001を基盤とした板橋区独自の環境マネジメントシステムです。簡単に取組め、登録等費用は無料です。節電・省エネルギー対策の取組は、エネルギー資源の消費や二酸化炭素の排出などを抑える効果があり、地球温暖化の防止対策となります。また、無理なく継続することが大切です。この取組みは、自社の実情に応じた独自の取組が基本となりますが、広く社会にアピールすることで、取引業者からの信頼を高め、新規顧客の獲得に繋がる効果も期待できます。それには、第三者機関からの評価を受けることが重要です。